



日露音楽文化
サークル
「ベリョーザ」
第 27 回公演

池田慈ピアノリサイタル 2025

11/24 (月・祝)

15:00 開演 14:30 開場

日本福音ルーテル松山キリスト教会

Megumi Ikeda Piano Recital 2025

Program

シューマン

パピヨン Op.2

クライスレリアーナ Op.16

ドビュッシー

前奏曲集より

「夕べの大気に漂う音と香り」

「亜麻色の髪の乙女」

「沈める寺」、「ミンストレル」

「ヒースの荒野」、ほか

11.24 mon
open 14:30-
start 15:00-

Ticket

全席自由席

一般/¥3,000- 学生/¥1,500-

ベリョーザ会員 ¥1,000- 割引

ベリョーザ 090 9774 0949

マツヤマ楽器 089 948 2727

コンスタンチン・リフシツ（1996年グラミー賞ノミネート〔当時17歳〕）
ダニール・トリフォノフ（2018年グラミー賞受賞）を育てた、タチヤーナ・
ゼリクマンに9年間師事した愛媛出身の池田慈が本場のクラシックを愛媛で！！

池田 慈（いけだめぐみ）

愛媛県松山市出身。愛媛大学在学中にロシア留学を決意。2003年ロシア・グネーシン音楽アカデミーにてタチヤーナ・ゼリクマン女史の門下生となる。2006年修士課程で赤のディプロマ取得。2008年卒業。2009年サンクトペテルブルクにて、第11回マリア・ユーディナ国際ピアノコンクール第2位。同年イタリアでの第1回セッティモ国際ピアノコンクール第3位。

2014年帰国し、ロシアと松山を音楽などの文化交流を促進すべく、「日露音楽文化サークル・ベリョーザ」立ち上げ。ロシアンピアノニズムの紹介など企画、活動を展開し、現在までに26回の定期コンサートを成功させ、ウラジーミル・トロップ、タチヤーナ・ゼリクマン、ハーイック・カザジャン（チャイコフスキー国際コンクール3位）、コンスタンチン・シャムライ（シドニー国際コンクール優勝）、アンドレ・シプコー（モスクワ音楽院准教授）、奥井柴麻（パデレフスキ国際ピアノコンクールファイナリスト）、フセヴォロド・ザヴィードフ（シーナ・バックアワー国際ピアノコンクール金メダル受賞）などを招き、松山にロシアンピアノニズムとロシア文化を広めるべくロシアと愛媛の国際交流を個人で行っている。更に2021年には四国中央市出身で現在はブラジルでトップオペラ歌手として活動している、ガネヴィ正美と意気投合し、「ヒメオペ」を立ち上げ、これまでに5回の公演を成功させている。

これまでピアノを、清水令子、西園寺矩子、大空佳穂里、森山伸、高野耀子、タチヤーナ・ゼリクマン各氏に、室内楽をオリガ・コンドラーチェワ、伴奏法をタチヤーナ・カンジンスカヤに師事。ピティナ愛媛県支部長、松山コンサートホールを創る会代表、東雲短大非常勤講師。池田慈ピアノスクール講師をしながら審査員やアドバイザーとしても活動している。



日露音楽文化
サークル
「ベリョーザ」

歴史的にロシアと深い関わりのある愛媛・松山。世界水準のロシアの古典芸術を通して、愛媛の方々に本当のロシアの魅力を届けたいという思いから「ベリョーザ」はできました。私たちにしかできない国際交流を文化として愛媛に根付かせたいと活動しています。